

コミュニケーションロボット名： おひざのうえで なでなでねちゃんDX 3種

企業名： トレンドマスター株式会社

I. 実生活での活用法

項目と具体的内容・留意点	コミュニケーション		猫好きの方に限りますが、被介護者の方で、在宅の方も施設に入居されている方に対する癒し効果により、気持ちの安定が図れる。それにより、同居者や介護者とのコミュニケーションが円滑になる。 かわさき基準（福祉製品基準）2015 年、認証済。 http://www.k-kijun.jp/kis26-01.html	
	コミュニケーション以外	被介護者	① 被介護者への癒し効果から、心の安定・発話促進・笑顔の増加・回想のきっかけなどを目標とし、具体化できる道具である。 ② アニマルセラピー効果あり。（帝京科学大学、小川教授との共同研究）	
		介護者	主に会話のきっかけとなることで、業務が円滑に推進される。	
使用する環境 （場所、時、物、人等）			在宅でも、デイサービス・老人ホーム・グループホームでも、昼でも夜でもいつでも、猫の好きな利用者様の心を癒す。介護者・被介護者との会話のきっかけとなることで、業務が円滑に推進される。	
おこりうるマイナスと対処法	被介護者	疾患	仮に大きく汚れる場合がある。（家庭用洗剤液などで拭きとる）	
		心身機能	猫が嫌いな人には、ストレスを与える事もある。（電源を切る）	
		活動	振り回す・投げる。（その場合は渡さない）	
		参加	特になし	
	介護者	疾患	特になし	
		心身機能	特になし	
		活動	3 か月に 1 度、電池の交換。	
		参加	特になし	
適応と禁忌	被介護者	適応	疾患	認知症の中～軽度の方にも適応する。癒しとコミュニケーションの促進。
			心身機能	攻撃的な言動などが緩和される。孤独感から脱却する。
			活動	ペットとして一緒に生活する。名前を付ける。撫でて鳴き声を聞く。
			参加	同居者又は介護者と、一緒に猫談義をする。一緒にかわいがる。
		禁忌	猫が嫌いな人には、渡さない。電子部品が壊れるので水に漬けない。	

	介 護 者	適 応	疾患	特になし
			心身機能	介護者も猫好きの場合、お互い楽しい。
			活動	被介護者が、飼い主である事を、認める。
			参加	たとえば、「良い猫ですね」と、ほめる。皆で盛り上がる
		禁忌		取り上げる。バカにする。スイッチを切る

Ⅱ. 機械としての要件定義

Ⅱ－１. 有用性

主機能 (コミュニケーション として用い る手段)	1. ロボットか らの出力	4 か所あるセンサー部分を、布の上から撫でたり触ったりすると、本物の猫の声で鳴く。しかも、撫でる場所によって違った鳴き声を返す。(EX、頭は、にゃ～。喉は、ゴロゴロ鳴く)
	2. ロボットへ の入力	ぬいぐるみの内側4 か所(頭・背中・喉・尾)に、静電センサーがあり、撫でると鳴く。また、触ると違う声で鳴く。

Ⅱ－２. 機械としての安全性

情報セキュリティ・ プライバシー	個人情報登録する事が無いので、安全です。
安全基準への準拠	小さな子供でも安全に遊べるレベルの、玩具安全基準(ST) 適合。 対象年齢3 歳以上。

Ⅱ－３. 機器の構造・機構

機 器 の 構 造 ・ 電 気 系	外観と重量	外観は、猫の形をしたぬいぐるみです。 本体サイズは、W430×H140×D110mmで、本体重量は、200gです。
	操作・操縦方法 の概要	優しく抱っこして、センサー部分を毛の上から撫でると鳴きます。 また、同じ部分を触ると、別な声で鳴きます。鳴き声は、本物の猫の声です。

Ⅳ. 費用、メンテナンス費用・体制

費用		メーカー希望小売価格 5980 円(税別) 買い取り。
供給体制		福祉用品販売ルートで供給 すでにほとんどの、問屋・販売店カタログに掲載されている。
メンテナンス	費用	メンテナンスの必要性は、ほぼ無いので、費用は発生しない。 3 か月に1 回電池交換は必要
	体制	電池交換体制は必要。